

ピエゾアクチュエータ

触覚フィードバック用 PowerHap™ 評価キット

2019年6月25日

TDK株式会社（社長：石黒 成直）は、PowerHap™ピエゾアクチュエータで実現可能なさまざまな触覚フィードバックの実力を最初に評価することができる評価キット「BOS1901-Kit」を開発し、量産を開始しました。

この評価キットは2種類あり、1つは、3台の60Vアクチュエータに対応しており、PowerHap™ピエゾアクチュエータ3台が含まれています。このキットの発注コードはZ63000Z2910Z1Z44です。

もう1つのタイプは、120Vアクチュエータに対応しており、1台のアクチュエータに対応したドライバ（Z63000Z2910Z1Z1）と、最大5台のアクチュエータに対応したドライバ（Z63000Z2910Z1Z7）の2つのバージョンがあります。この120V対応タイプにも、PowerHap™ピエゾアクチュエータ3台が含まれています。

同キットで使用している基板は、TDK Electronics社が共同契約を結んでいる超消費電力のハプティクス技術を開発しているBoréas Technologies社のドライバCapDrive™の設計に基づいています。また、同製品のピエゾ電気ドライバ（BOS1901）は、小型で低消費電力、短い反応時間などを主な特長としています。

いずれのキットもUSBインターフェースが備わっているだけでなく、電圧の振幅、周波数、パルス繰り返し数、信号形状、およびセンサ機能にかかわる豊富なオプションの設定が可能です。

TDK株式会社について

TDK株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で1935年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambdaがあります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2019年3月期の売上は約1兆3000億円で、従業員総数は全世界で約105,000人です。

本文および関連する画像は www.tdk-electronics.tdk.com/ja/190625 からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.tdk-electronics.tdk.com/ja/powerhap で参照できます。

お問い合わせは marketing.communications@tdk-electronics.tdk.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	pr@jp.tdk.com